

～最新事例とともに事務職員の高度化施策を検討する～

教職協働を推進する人材とは

- 開催日 | 2026年6月10日(水)
時間 | 10:00～12:00 / 13:00～15:00 2回開催
対象者 | 学校法人の人事部門、企画部門、職員の高度化をご検討の方
参加方法 | Zoom (セミナー終了後もZoomを開放し、意見交換できる場を設けます。)

【学校法人で何う問題認識】

18歳人口減少や社会ニーズの多様化、学校法人に対する評価の在り方の変容など、激変する外部環境の中で、更なるブランド化に向けて教職協働で取り組んでいくことが求められています。経営参謀としての役割を担う事務職員の育成が急務である一方、以下の問題が阻害要因となっています。

- ✓ 教職協働を謳っていても、職員の役割が具体化されておらず、具体的な行動に繋がらない。
- ✓ 求められるスキルの定義も曖昧なため、職員組織全体の共通認識も不十分。
- ✓ 現場に近い職員の視野が高まらず、施策提言が量・質ともに少ない。
- ✓ 経営的観点から施策立案をしても、教員組織と考え方が合わず、上手く巻き込めない。
- ✓ 様々な経営施策を展開しているが、効果検証の指標や機会が無い。
- ✓ 結果として従来の慣習から脱却できず、教員と職員との対等な関係が築けていない。

このような状況を打破するために、
本セミナーは以下を狙いとして開催します。

- ① 教職協働および職員の高度化の必要性を理解する。
- ② 最新事例から、専任職員の目指すべき人材像を探る。
- ③ 自学の職員高度化に向けた育成計画化のヒントを得る。



自学の更なるブランド化に向け、事例から今後の職員に求められる在り方を探り、教職協働の推進策をともに考える場とします。(裏面をご覧ください)

セミナー内容

- ① オリエンテーション 目的とねらい
 - ② 自己紹介（ご自身の役割と問題認識交換）
 - ③ 高度化が求められる背景（外圧と内圧）
 - ④ どのような人財が求められるか（青写真例）
 - ① 求められる役割・遂行責任
 - ② 行動コンピテンシー
 - ③ 専門スキル
 - ⑤ 人財育成方法の仮説例
 - ① 効果的な育成施策配分と設計
 - ⑥ 自組織での課題検討
- ※各セッションで自学の問題認識や取り組みについて意見交換を行う場を設ける予定です。



参加方法

弊社ホームページから申し込みいただけます。

URL : https://www.bls-bcon.jp/school_list/

お申し込みフォームにて
ご参加者様情報を
登録ください。

当日セミナーが開催される
ミーティングルームのURLを
ご案内します。

セミナー
ご参加

お問い合わせ先：*BLS* 株式会社ビーコンラーニングサービス

電話：03-6231-1670/FAX：03-6231-1677

URL：<https://www.bls-bcon.jp/>

住所：東京都中央区八丁堀3-25-9 Daiwa八丁堀駅前ビル西館